# 市民ガイド

## 募集

※各募集の履歴書には3カ月以内に撮影の顔写真貼付

### 急患医療センター臨時職員（事務員）

内職務内容＝医療事務コンピューター操作、受け付け、会計業務など▼勤務場所＝市急患医療センター（萱町六丁目）▼勤務期間＝4月1日～9月30日（更新あり）▼勤務時間＝週2回程度①20時～0時30分②0～8時▼賃金（日給）＝①7990円②1万2850円（いずれも2月1日現在）
対医療事務コンピューター操作経験者
定1人程度
申3月15日(木)（必着）。直接または郵送。履歴書を〒790-0813萱町六丁目30―5医事薬事課（市保健所1階）へ
問医事薬事課☎911-1804・FAX923-6618

### まつやまファミリー・サポート・センター・アドバイザー（嘱託職員）

内職務内容＝依頼・提供会員の相互援助の調整など▼勤務場所＝コムズ（三番町六丁目）▼勤務期間＝5月1日～平成25年4月30日(更新あり)▼勤務時間＝火～土曜日8時30分～17時15分、月1回程度の日曜・祝日出勤あり▼賃金＝月額14万1100円（2月1日現在）、通勤手当などあり
対パソコンの基本操作ができる普通自動車運転免許所有者
定2人
申3月15日(木)（必着）。直接または郵送。履歴書と小論文（「ファミリー・サポート・センター・アドバイザーの役割とは」をテーマに800字程度）を〒790-0003三番町六丁目4―20男女共同参画推進センター総務係へ
※書類選考後、面接を実施
問男女共同参画推進センター☎943-5776・FAX943-0460

### 『まつやま農業委員会だより』の広告主

内まつやま農業委員会だより3月31日発行（1万8000部）に掲載する広告募集▼規格＝縦4・5センチ×横17センチ（カラー）
定1枠
料8000円（税込み）
申3月15日(木)まで。直接またはファクス・eメール。申込書（農業委員会〈市役所本館8階〉、市ホームページにあり）を農業委員会事務局✉nougyo-ujimu@city.matsuyama.ehime.jpへ
問農業委員会事務局☎948-6627・FAX934-1808

### 水道モニター

日5月13日(日)～平成25年3月31日(日)
内会議やイベントへの出席▼水道に関する意見・提言・調査などへの協力・情報提供
対次のすべてを満たす人。市内在住で上水道を使用し、水道に関心のある20歳以上の人、または親子（小学生）で活動できる人▼会議やイベントに出席できる人▼他の機関のモニターになっていない人
定30人
申4月6日(金)（必着）。郵送・ファクス・eメール。応募理由（50字以上100字以内）、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、生年月日、職業、親子の場合は子どもの氏名（ふりがな）、新学年を〒790-8590(企)企画総務課✉koueikigyou@city.matsuyama.ehime.jpへ
※詳細はお問い合わせください
問(企)企画総務課☎998-9821・FAX932-3325

## 講座・講演

### 魚のさばき方料理教室

日3月17日(土)10～13時
会水産市場（三津ふ頭）調理室（無料駐車場あり）
内タイを1匹丸ごと調理
対市内に在住または通勤、通学している20～49歳の人（原則、年度内1人1回）
定20人（先着順）
料500円
申3月9日(金)（必着）。電話・はがき・ファクス・eメール。「3月17日参加希望」と書いて、住所、氏名、年齢、電話番号を〒791-8060三津ふ頭1―2水産市場運営協議会事務局（市場管理課内）✉s-kaitou@city.matsuyama.ehime.jpへ
問水産市場運営協議会事務局☎951-2311・FAX951-4888

### 男女共同参画市民活動支援事業報告会および説明会

日3月10日(土)9時30分～12時
会コムズ（三番町六丁目）4階視聴覚室
内NPO法人まちづくり支援えひめ・前田眞代表理事をアドバイザーに、平成23年度に支援事業を実施した団体の活動報告と平成24年度の申請に関する説明会
対市内に在住または通勤、通学する市民活動に関心のある個人や団体
申3月9日(金)（必着）。はがき・電話・ファクス・eメール。住所、氏名、電話番号、団体名を〒790-0003三番町六丁目4―20市男女共同参画推進センター情報係✉coms@coms.or.jpへ
※託児あり（要申し込み、1人200円）
問男女共同参画推進センター☎943-5777・FAX943-0460

### 『坂の上の雲』まちづくり講演会

日3月24日(土)13～15時（開場は12時30分）
会坂の上の雲ミュージアム（一番町三丁目）2階ホール
内お伽座口演「伊予弁で語る松山の民話・昔話」、郷土史研究家・山野芳幸さんによる講演「松山ええとこぞなもし」
定100人
申3月12日(月)（必着）。往復はがきで代表者の住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、参加人数を〒790-8571坂の上の雲まちづくりチームへ
※返信はがきが入場券になりますので、当日お持ちください。事前申込者には当日限り有効の「坂の上の雲ミュージアム観覧券」をプレゼント
問坂の上の雲まちづくりチーム☎948-6995・FAX934-1804

### 子規博講座（前期）

日内定右下表のとおり
会子規記念博物館（道後公園）
対市内に在住または通勤、通学している人
料各500円
申3月15日(木)（必着）。往復はがきで希望の講座番号（1枚につき1講座）、住所、氏名、電話番号を〒790-0857道後公園1―30(教)子規記念博物館「子規博講座」係へ
問(教)子規記念博物館☎931-5566・FAX934-3416

子規博講座（前期）4～9月予定表

| 番号 | 講座名 | 日程 | 定員 | 講師（敬称略） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 子規博俳句教室（初心者対象） | 第2土曜日 14:00～16:00 | 30人 | 松山俳句協会役員 二神利恵 |
| 2 | 子規博短歌教室（初心者対象） | 第3土曜日 14:00～16:00 | 50人 | 松山歌人会役員 |
| 3 | 初学万葉講座（万葉集をわかりやすく読む） | 第2日曜日 14:00～15:30 | 90人 | 子規記念博物館館長 竹田美喜 |
| 4 | 子規博セミナー（子規の文章を読む） | 第4土曜日 10:30～12:00 | 25人 | 子規記念博物館学芸員 |
| 5 | 子規入門講座（中学生以上対象） | 第2土曜日 10:00～11:30 | 30人 | 子規記念博物館館長 竹田美喜 |

※日程は都合により変更する場合があります

### 発達障がい支援講演会

日3月24日(土)13時～16時20分
会市総合福祉センター（若草町）1階大会議室
内元厚生労働省発達障害対策専門官・日詰正文さんによる講演「発達障がいのある人の支援制度について」、東京学芸大学特別支援科学講座・加瀬進教授による講演「福祉と教育をつなぐWEコラボ！しませんか？」
定200人
申3月16日(金)まで。ファクスで氏名、電話番号を市社会福祉協議会へ
問市社会福祉協議会☎941-7426・FAX943-6544

### 市×楽天共催ネットショップセミナー

日3月21日(水)14～16時
会シュロス日銀前（三番町四丁目）4階第1会議室
内ネットショップ市場の動向
対ネットショップを始めたい人、興味のある人
定100人（先着順）
申3月19日(月)まで。ファクス・eメール。会社名、氏名、人数、電話番号、メールアドレス、ネットショップ運営の有無を地域経済課✉chiikikeizai-1@city.matsuyama.ehime.jpへ
問地域経済課☎948-6710・FAX934-1844

### ボランティアのための語学講座

日4月中旬～9月下旬
※②は6月2日～30日
会コムズ（三番町六丁目）会議室
内ボランティア活動に生かす外国語学習講座
対市内に在住または通勤、通学し希望講座の言語で日常会話ができる人
定料左表のとおり
申3月23日(金)（消印有効）。往復はがきで希望講座名（1枚1講座）、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を〒790-0003三番町六丁目4―20まつやま国際交流センターへ
問まつやま国際交流センター☎943-2025・FAX931-2041

| | 講座名 | 曜日 | 時間 | 定員 | 回数 | 受講料（実習費を含む） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | Welcome to Matsuyama（英語ボランティアガイド養成教室 平日コース） | 木 | 10:00～11:30 | 60人 | 15 | 3,000円 |
| ② | Welcome to Matsuyama（英語ボランティアガイド養成教室 週末集中コース）※坂の上の雲ミュージアムを学習 | 土 | | 各30人 | 5 | 1,000円 |
| ③ | オソオセヨ松山（ハングルボランティアガイド養成教室） | 木 | 18:30～20:00 | | 13 | 2,500円 |
| ④ | 順心吗（シュン シン マ）？（中国語ボランティア養成教室） | 水 | | | 12 | 2,500円 |

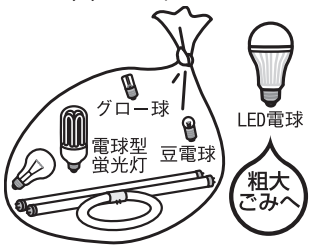
## 催し

### ごみ分別のポイント 1

**Q** 電球類は何ごみの日に出しますか？

**A** 水銀ごみの日に出しましょう。
（LED電球は「粗大ごみ」扱い）

白熱電球や豆電球などは、リサイクルをするため平成23年4月から分別変更しました。
※中島地区の人は埋立ごみと水銀ごみを出す日が一緒です。電球類は水銀ごみとして袋にまとめて出してください




**ワンポイントアドバイス**
水銀を含む蛍光管や蛍光灯などは、新品が入っていた紙筒に入れて出すと割れにくく安全です。

「松山市の歌」の活用を図るため、4月2日から、可燃ごみ収集時の音楽を「赤とんぼ」から「松山市の歌」に変更します。ぜひ耳を傾けてください。

問清掃課☎921―5516・FAX921―6311

### 3月の納期

国民健康保険料（10期）
介護保険料（10期）

納付は便利な口座振替で

## 北条ふるさと館イベント

**①歴史文化自然探索ウォーク**

日3月10日(土)▼集合＝9時に北条ふるさと館（河野別府）または9時30分に難波公民館（中通）

内講師の案内により小林一茶が歩いた道を巡る

定40人

料500円

申3月8日(木)（必着）。往復はがき・ファクス。住所、氏名、電話番号を〒799-2436河野別府995北条ふるさと館へ

**②安藤義茂作品展**

日3月31日(土)まで

会北条ふるさと館2階美術展示室

内郷土出身の画家で刀画の創始者・安藤義茂さんの作品展示

**③ひな人形展**

日4月3日(火)まで

会北条ふるさと館1階展示室

内明治以降のひな人形の展示

※②③の時間は9～17時。休館日は月曜日

問北条ふるさと館☎993-3266・FAX993-3353

## 第3回『坂の上の雲』のまち松山めぐり

日会内3月18日(日)13時20分～16時＝「秋山兄弟と子規・漱石」の城下町コース（集合＝13時5分に松山城ロープウェイ駅舎1階）▼19日(月)13時30分～16時＝正岡子規の生い立ちをたどるコース（集合＝13時15分に伊予鉄市駅前坊っちゃん広場）▼20日(火・祝)13時30分～16時＝「ロシア人墓地」と「一草庵」コース（集合＝13時15分に護国神社入口）

定各40人程度

料施設入館料は自己負担

申3月8日(木)（必着）。直接またははがき・ファクス・eメール。コース名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話・ファクス番号を〒790-0004大街道三丁目2―46松山観光ボランティアガイドの会事務局matuka n2@abeam.ocn.ne.jpへ（結果は電話連絡します）

※詳細はHPhttp://www.matsuyama-guide.jp/をご覧ください

問松山観光ボランティアガイドの会事務局☎935-7511・FAX921-0286

## 犬ねこ譲渡会

日3月10日(土)13時30分～15時30分

会内譲渡前講習会（必須）＝市保健所（萱町六丁目）4階教育研修室および会議室▼譲渡会＝同駐車場

対県内在住の20歳以上の人（事前申し込みが必要）

申専用はがき（県動物愛護センター〈東川町〉、各保健所にあり）は3月9日(金)（必着）。電子申請（県簡易申請システムHPhttp://www.shinsei-ehime.jp/）は3月8日(木)までに県動物愛護センターへ

問県動物愛護センター☎977-9200・FAX914-5415、生活衛生課☎911-1862・FAX923-6627

## ミュージアムイベント

**■新企画展「ポーツマス日露講和会議」記念シンポジウム**

日3月17日(土)13時～14時30分

内全ロシア日本研究会コンスタンチン・サルキソフ名誉会長らによるシンポジウム

定100人程度（先着順）

**■秋山真之祭凧揚げ大会**

日3月18日(日)10～17時

内真之が幼少時代に作った「秋山のたこ」を作り、城山公園で揚げる

対中学生以下とその保護者

定25組

申3月9日(金)（必着）。往復はがき・ファクス・eメール。住所、氏名、人数、電話番号を〒790-0001一番町三丁目20坂の上の雲ミュージアム「凧揚げ大会」係sakakumo-museum@yon-b.co.jpへ

〈共通事項〉

会坂の上の雲ミュージアム2階ホール

問坂の上の雲ミュージアム☎915-2600・FAX915-3600

## 松山はいくガイドと行くクリーンアップキャンペーン

日3月24日(土)10時～11時30分▼集合＝9時50分に坊っちゃんカラクリ時計前（道後湯之町）

会内道後で清掃活動、松山はいくガイドの案内でまち歩き

定100人（先着順）

申3月10日(土)まで。ファクス・eメール。代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、人数を松山はいく事務局matsuyamahaiku@gmail.comへ

問松山はいく事務局☎945-6445・FAX934-6626、観光産業振興課☎948-6557・FAX934-1764

## 俳句の里松山さんぽ

日3月25日(日)9～16時▼集合＝8時50分までに総合コミュニティセンター（湊町七丁目）正面広場

内味酒・新玉・東雲・雄郡地区などに点在する句碑や文化財をバスと徒歩で巡る

対市内に在住または通勤、通学している人（中学生以下は保護者同伴）

定40人

料1600円（当日集金。市文化協会会員は1200円）

※昼食は各自用意。施設入場料は自己負担

申3月13日(火)（必着）。往復はがき（1枚2人まで）に住所、氏名、年齢、電話番号、「俳句の里松山さんぽ希望」と書いて〒790-0012湊町七丁目5市文化協会事務局へ

問市文化協会事務局☎909-8008・FAX931-3304

## 文化財めぐり

**■団体参加料の変更**

3月1日の団体受け付け（4月実施分）から参加料が1万円になります。

**■1人でも参加できる文化財めぐり**

日3月25日(日)9時30分～15時30分▼集合・解散＝市役所第4別館（三番町六丁目）

内「国宝・重要文化財」＝石手寺～伊佐爾波神社～道後温泉本館～伊予かすり会館～松山総合公園（昼食各自用意）～太山寺～円明寺を巡る

対市内在住の人（中学生以下は保護者同伴）

定40人

料500円（当日集金。傷害保険料を含む）

申3月14日(水)（必着）。往復はがき・eメール（携帯電話不可）。参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を〒790-0003三番町六丁目6―1(教)文化財課「Dコース文化財めぐり」係bunkazaimeguri@city.matsuyama.ehime.jpへ

※抽選結果を3月中旬に通知

問(教)文化財課☎948-6603・FAX931-6248

## 庚申庵イベント

**■地域文化講座第5回**

日3月18日(日)14時～15時30分

内松山東雲女子大学・松井忍名誉教授による講演「漱石と子規・愚陀仏庵での五十二日」

料700円（受講料など含む）

**■歩いてみよう三庵めぐり**

日3月25日(日)10時～12時30分

内庚申庵、二番町愚陀仏庵跡地、一草庵、古町界隈をガイド付きで巡る（お茶接待あり）

対市内在住の人（小学生以下は保護者同伴）

料800円（保険料など含む）

〈共通事項〉

会庚申庵史跡庭園

定各20人

申3月15日(木)（必着）。はがき・ファクス。希望イベント、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を〒790-0814味酒町二丁目6―7庚申庵史跡庭園「講座」係へ

問庚申庵史跡庭園☎915-2204・FAX932-0120

## リサイクル家具競売会

日内3月17日(土)▼入札＝10～14時▼発表＝15時

会Re・再来館（空港通一丁目）

問Re・再来館☎968-7153・FAX974-4024

# 福祉・保健

## 乳がん検診（3月）

日会左表のとおり

| 日程 | 会場 |
|---|---|
| 5(月) 9:00～11:30 | 松山生協三津店（古三津二丁目） |
| 13(火) 9:00～11:30 | 松山生協斎院店（南斎院町） |
| 14(水) 9:00～11:30 | 松山生協石井店（北土居五丁目） |

※無料クーポン券をお持ちの人はぜひご利用ください

対昨年度市が実施の乳がん検診を未受診で、本市に住民登録がある40歳以上の女性

定各50人（先着順）

料1200円

申当日に直接、住所、氏名が確認できるものを持って会場へ

問健康づくり推進課☎911-1819・FAX925-0230

## こころの健康フォーラム

日3月11日(日)9時50分～14時

会松山東雲女子大学（桑原三丁目）

内精神保健福祉士・森本しげみさんによる講演「東日本大震災からちょうど1年福島県南相馬市で感じたこと」、人形劇「わかりやすい統合失調症講座」、地域交流バザーなど

問社会福祉法人きらりの森☎976-1150・FAX976-1165、保健予防課☎911-1816・FAX923-6062

## 手話に関する講演会

日3月18日(日)10～12時

会市総合福祉センター（若草町）5階中会議室

内NHK手話ニュースキャスター・那須英彰さんによる講演「手話の魅力」

対障がい者福祉に興味のある人

定100人

料500円

申3月12日(月)（必着）。はがき・ファクス。住所、氏名（ふりがな）、電話番号を〒790-0808若草町8―2市社会福祉協議会「手話に関する講演会」係へ

問市社会福祉協議会☎921-2111・FAX941-4408

## 子ども手当の手続きはお済みですか？

平成23年10月分からの子ども手当を受けるには手続きが必要です。未申請者はお早目に手続きしてください。

申3月31日(土)（消印有効）。直接または郵送。認定請求書（子育て支援課〈市役所別館2階〉、支所にあり）、請求者の健康保険証のコピー（厚生・共済年金加入者）、その他必要書類

（子どもと別居している場合など）を〒790-8571子育て支援課または支所へ
※公務員は職場で手続きしてください
問子育て支援課☎948-6354・FAX934-1814

## 第7回愛媛県障害者スポーツ大会

日5月27日(日)
会県総合運動公園（上野町）
内陸上競技、卓球、アーチェリー、フライングディスクなど
対4月1日現在、市内在住の13歳以上で、身体障害者手帳または療育手帳所有者
申3月16日(金)（必着）。直接、申込書（障がい福祉課にあり）と身体障害者手帳または療育手帳を障がい福祉課（市役所別館1階）へ
問障がい福祉課☎948-6369・FAX932-7553

## 聴覚障がい者くらしセミナー

日3月19日(月)18時30分～
会ハーモニープラザ（若草町）多目的室1
内講演「この食事で大丈夫？食生活を振り返ってみよう」
対市内在住の聴覚障がい者
問手話生活相談室☎921-2143・FAX921-2142

# お知らせ

## バイク・軽自動車の手続きは3月30日までに

軽自動車税は、4月1日現在のバイクや軽自動車の所有者に課税されます。廃車や譲渡などにより車を手放しても届け出をしないと税金がかかりますので、下表のとおり手続きを行ってください。

※軽自動車税は年額納付のため、4月2日以降に年度途中で廃車しても還付はありません
【次の場合も手続きが必要】盗難に遭った（警察に届け出た場合は警察署発行の盗難届出証明書を添付）▼名義変更手続きができていないまま相手の所在が不明になった▼バイクの所在が不明になった▼ナンバープレートを付けたまま業者へ引き渡した▼ごみとして処分した▼市外から転入した
問市民税課☎948-6302・FAX934-1802

## 食品営業許可の更新を

食品営業許可期限が3月31日までの営業者は、生活衛生課（市保健所〈萱町六丁目〉）で本人による更新手続きが必要です▼受付期間＝3月1日(木)～30日(金)8時30分～17時（土・日曜・祝日を除く）▼必要なもの＝現在の営業許可証、食品衛生責任者手帳、更新手数料

※前回の申請内容から変更がある場合や、本人による申請が困難な場合はご相談ください
問生活衛生課☎911-1808・FAX923-6627

## 植樹を行う森づくり活動の助成は3月末まで

植樹を行う森づくり活動の助成（植樹した苗木1本につき250円または苗木購入費の実費いずれか低い額〈上限25万円〉）は3月末で終了します。希望者はお早めにお問い合わせください。
問水資源担当部長付☎948-6947・FAX934-1886

## 水の情報誌を発行

水の情報誌「ていれぎ」の最新号を発行しました。ぜひご覧ください。

【設置場所】駅・スーパー・書店などにあるイエロースタンド（発行後1カ月間のみ）、市役所本館1階ロビー、支所、児童館など
※市ホームページで閲覧可
問(企)企画総務課☎998-9824・FAX932-3325

## 高額医療・高額介護合算療養費制度の通知

高額医療・高額介護合算療養費制度とは、同じ世帯で医療と介護を利用した場合に、年単位で自己負担を軽減する制度です。後期高齢者医療または国民健康保険加入者で、平成22年8月1日～平成23年7月31日の間にかかる医療と介護の自己負担額が限度額を超える支給対象者には、2月下旬に通知しています。申請方法など詳細はお問い合わせください。対象期間中に市外（後期高齢者医療加入者は県外）からの転入や他の医療保険への加入期間がある人は、負担額が確認できないため通知が届かない場合があります。
※他の医療保険加入者は各医療保険の窓口へお問い合わせください
問後期高齢者医療は高齢福祉課☎948-6371・FAX934-1763、国民健康保険は国保・年金課☎948-6355・FAX934-2631、介護保険は介護保険課☎948-6885・FAX934-0815

# 寄付

ありがとうございます（敬称略）

## 市民活動推進基金への寄付

㈱ブリヂストン松山タイヤセンター▼㈱ケイ・アール総合企画▼㈳松山法人会▼伊予鉄道㈱▼㈱環境分析センター▼愛媛信用金庫▼㈱森熊▼㈱助格▼四国ガス㈱松山本社▼伯方塩業㈱▼㈲結和会松山西病院▼㈱コピーセンター▼㈲東西会橋本クリニック▼アビリティーセンター㈱▼㈱愛信建設▼㈲社団久野内科▼㈱関西建物▼えひめ中央農業協同組合▼南海測量設計㈱▼㈱ダイキアクシス
問市民参画まちづくり課☎948-6330・FAX934-3157

# その他

## シベリア等戦後強制抑留者特別給付金

対戦後強制抑留者※詳細は電話で平和祈念事業特別基金へお問い合わせください申3月31日(土)まで問(独)平和祈念事業特別基金☎0570-059-204

バイク・軽自動車などの手続き

| 対象車両 | 届け出先 | 手続きに必要なもの |
|---|---|---|
| 原動機付自転車<br>・1種(50ccまで)<br>・2種乙<br>(50ccを超え90ccまで)<br>・2種甲<br>(90ccを超え125ccまで)<br>・ミニカー<br>小型特殊自動車<br>・農耕作業用<br>(乗用の刈り取り、脱穀作業用を含む)<br>・特殊作業用 | 市民税課<br>(市役所本館2階)<br>☎948－6302<br>FAX934－1802<br>北条支所<br>☎993－4507<br>FAX993－4531<br>中島支所<br>☎997－1842<br>FAX997－1585<br>※北条・中島以外の支所は廃車申告の取り次ぎのみ | 新規登録・名義変更<br>◎登録者の印鑑（名義変更の場合は、双方必要）<br>◎譲渡証明もしくは販売証明（窓口にある申請書の該当欄に記載・押印するか、別紙証明できる書類を提出）<br>◎車台番号を確認できる下記のいずれかのもの<br>・現車（バイク）<br>・石ずり（車台番号の上に紙をあて鉛筆などで写しとったもの）<br>・販売証明書<br>・市町村発行の証明書<br>※身分証明書の提示を求める場合がありますので運転免許証などをお持ちください<br>廃車<br>◎ナンバープレート（紛失の場合は窓口にある申請書に理由を記載）<br>◎登録者の印鑑 |
| 軽自動車<br>・軽2輪<br>(125ccを超え250ccまで)<br>・2輪の小型自動車<br>(250ccを超えるもの)<br>普通自動車<br>・660ccを超える全車両 | 四国運輸局<br>愛媛運輸支局<br>(森松町)<br>☎050－5540－2076<br>FAX969－0556 | 左記に問い合わせ |
| 軽自動車<br>・3輪、4輪のもの<br>(660ccまで) | 軽自動車検査協会<br>(南高井町)<br>☎975－6730<br>FAX976－7652 | 左記に問い合わせ |

## 市民交通傷害保険にご加入を

### 3月1日(木)受け付け開始

市民交通傷害保険は、加入者が交通事故に遭ったときに治療期間に応じて保険金を支給する制度です。
【加入できる人】本市に住民登録または外国人登録がある人▼他市町から市内に通勤、通学している人
【保険期間】4月1日（中途加入者は加入手続きをした日の翌日）～平成25年3月31日
【保険料・加入口数】1人1口720円（1人2口まで）▼中途加入者の保険料は加入日により異なります（4月30日以降、1カ月ごとに60円減額）
【保険金】下表のとおり
【受付場所】3月1日(木)から、市内の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）、支所、市民相談課（市役所本館1階）
【加入方法】平成23年度に加入している人＝市から送付している加入申込書で申し込み▼平成23年度に加入していない人または加入申込書を紛失した人＝受付場所で申し込み

保険金

| 傷害の程度(1口につき) | | 金額 |
|---|---|---|
| 死亡・後遺障害保険金 | | 100万円 |
| 傷害を被ったときの治療期間 | 6カ月以上 | 12万円 |
| | 5カ月以上6カ月未満 | 9万円 |
| | 4カ月以上5カ月未満 | 7万円 |
| | 3カ月以上4カ月未満 | 5万円 |
| | 2カ月以上3カ月未満 | 3万円 |
| | 1カ月以上2カ月未満 | 2万円 |
| | 1週間以上1カ月未満 | 1万円 |
| | 1週間未満 | 5,000円 |

■自転車の人身事故も対象
【対象になる事例】道路で自動車、バイク、自転車などの車両による人身事故で受傷し警察で人身扱いの交通事故になった場合（国内で発生した事故に限る）など
※詳細はお問い合わせください
■事故に遭ったらすぐ届け出を
【交通事故に遭った場合】自転車単独の人身事故や軽いけがでも、直ちに警察署に人身事故扱いの届け出をしてください。届け出がないと保険金が支給されません
問保険の加入などに関すること＝市民相談課☎948-6447・FAX934-1768、保険金請求に関すること＝㈱損害保険ジャパン市民交通傷害保険係☎946-0062・FAX932-0121